

島田療育センターニュース

第288号 2021年4月1日

院長に就任して

社会福祉法人日本心身障害児協会 島田療育センター 院長 久保田 雅也

4月より木実谷先生の後任として院長を拝命しました。木実谷先生の多大なる功績を引き継ぎながら任を全うしたいと思います。

この1年以上新型コロナウィルス感染症が世界で猛威をふるい、色々なものにブレーキがかかり、まだ先の見通せない中で、誰もが何をなすべきか、なすべきではないかを考えてきたと思います。日々の実感とメディアに露出されるニュースの乖離は大きく一部で不信と不寛容が増幅されています。

政府の曖昧な自粛要請はこの国の国家と国民の関係をよく表しています。政府は国民の同調性の強さ(それは美徳ともされる)に依拠してお願いをする。これはこれで現状では最善かもしれません。力づくでの制限は誰も望みません。しかしそこには全て責任を被るという政治国家(政府)としての覚悟も戦略的判断もないようです。これで万事やってきたのです。自分たちの手で国家の仕組みを変えたことがかつて一度もない日本の姿だと思います。全てをエビデンスに頼る政策決定がベストだといえないのは臨床と同じです。日本にカリスマ的指導者がいないことは幸いとすべきで、各自が視て触って考え、担当する部署で問題点を掘り起こし、総合的に決定

する。私が院長としてできること があるとすればこの自立性を邪魔 しないことだと思っています。

コロナ禍で顔と顔を突き合わせた議論が減る中でオンラインでの会議が増え、新しい合議、意思決定過程も増えてきています。デジタルでできることはデジタルでさる底してよいと思いっことを徹底してよいと思いか、医療はやはり曖昧な部分の残る「手の技」です。特に「療



院長 久保田 雅也

育」は熱い(時に暑苦しい)想いをプロとしてクールに やるアートな部分が重要です。これを言葉にし、公開 し、いつでも批判を受け付けるように開いていることが 唯一「ひとりよがり」を防ぐ方法だと思います。「一致 団結」とか「絆」はもういいので、遊びのある緩くつな がったセンターになればよいと思います。これは長期的 展望、短期的には忘年会で飲んではじけたいというのが 小沢先生と同じまだあまり広言できない願望です。

院長退任のご挨拶

社会福祉法人日本心身障害児協会 島田療育センター 名誉院長 木実谷 哲史

3月31日をもって院長を久保田先生に交代していただ くことになりました。平成7年の夏から約26年間、島田 でお世話になるとは赴任当時は考えてもみませんでし た。今年島田は開設60周年を迎えますので、その約半分 を務めたことになります。その後40周年、50周年を経 験しました。それぞれの節目の周年から開始して今に続 いている企画もいろいろありますが、残念ながら途中で 断念したオーストラリア研修や韓国研修もあり、思い出 はたくさん残っています。島田に赴任したきっかけは、 当時の津山会長や慶応大学の教授からのお話でした。重 症心身障害児という言葉もなく、その人たちが入所する 場所もない状況下で、昭和36年にこの多摩の土地を購入 してくださった知的障害児を持つ島田夫妻、またその島 田夫妻の子供を診ていた小林提樹先生が一緒になって立 ち上げた島田療育園(現センター)。小林先生は慶応大 学医学部小児科の医師でしたが、そのあとは慶應大学の 医師が続かず突然私に話がまわってきたという経緯でした。そいう経緯でしたという行です。今年古希を迎えたのけです。今年古希を迎えたのはたりに久保田先生におりにしました。4月から島田先生を軸にまたまするのはまりでするがありまずるがありまするがありまするがありまする。現で替え計画も重要な時期を迎え



善学 大実谷 哲史

ているのでしばらく法人理事・名誉院長として残りますが、みんなで新院長の久保田先生を応援してさらに素晴らしい島田療育センターにしていきましょう。長い間ありがとうございました。

は多な一と多度市庫がいを美術作品展

2月8日(月)~13日(土)の期間、多摩市永山公民館ギャラリーにて「第30回ぱらあーと多摩市障がい者美術作品展」が開催されました。当センターからは、第2病棟・第3病棟・第5病棟・ほっとステーションから利用者様の合同作品を出展しました。

以下、作品名を紹介します。

- 第2病棟 合同作品「ちぎり絵のヤギさん」
- 第3病棟 合同作品「お正月飾り」
- 第5病棟 合同作品「ダイナミックな木琴」
- ほっとステーション

「和紙:葉書・カード」「鉢植えサボテン」 「ビーズ作品とてるてる坊主」「丸椅子キャリー」 どの作品も温かみの感じられる素敵な作品でした。

(編集委員 高橋節夫)















映像配信ピアノコンサート

1月30日(土)の午後、映像配信コンサートを実施しました。厚生棟研修室を無観客のコンサート会場にし

て、ピアニスト:塩谷 遥様の素敵な演奏を楽しみました。厚生棟からのライブ中継映像を各病棟でいろいろ

工夫して鑑賞したようです。プロジェクターから居室 の天井に投影したり、移動式のテレビを活用したりと 利用者様の楽しみ方の幅が広がりました。

ショパン、リスト、ベートーベンの演奏は圧巻でした。 今回も「アートピア」: 溝上様のご支援により、コン サートが実現しました。感謝いたします。

(編集委員 高橋節夫)









発達支援センターセブンクローバー

家族向份竞建支

食べる機能の発達について 上手に食べられるために

2月2日(火)に親子向け発達支援講座『食べる機能の 発達について~上手に食べられるために~』を実施し ました。保護者様・関係者様を対象に、食べる機能の健 常発達やメカニズム、お食事に関してのお悩みやご相 談内容をふまえてお話しさせていただきました。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急 事態宣言下での実施となったため、当センターの発達 支援講座では初めてのオンライン開催となりました。 普段は大人の方のみでのご参加をお願いしている本講

習会ですが、オンラインという ことでご家庭でお子さんと過 ごしながら受講してくださる 方もいらっしゃいました。画面 に映るお子さんの様子から、お 食事に関してのご相談内容を よりイメージしやすいという メリットも感じることができ ました。

ご参加いただいた皆様、ありが とうございました。

(言語聴覚療法科 圓山 哲也)





2月3日(水)と26日(金)に家族向け発達支援講 座の1つとして、作業療法科(OT科)講習会を行いま した。緊急事態宣言が出されていたため、今回は web 会議システムを用いてオンラインで開催しました。2回 合わせて 20 名の保護者の方々が参加してくださいま した。

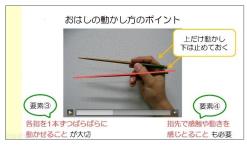
1 回目は「どうしておはしってむずかしいの?」を テーマに、お箸を使うために大切なことや、日常生活の 中で取り組める手先の発達を促す具体的な遊び・関わ りを紹介しました。参加者には、ご自宅にあるお箸を実 際に使っていただきながら、手の動きを細かく分析し たり、写真を使って手先の育ちを確認するポイントも お伝えしました。

2回目は「今日からできる!姿勢を育てるためにでき ること」をテーマに、姿勢が崩れる要因や、姿勢を保つ ために必要な体幹・バランス感覚のこと、生活の中でで きる具体的な活動を、写真や動画を交えてお話しまし た。お子さんの動画を見ながらポイントを押さえて取 り組んでいただくことの重要性をお伝えしつつ、100 円均一で揃えられる物品を活用して楽しく取り組める アイデアなども提案しました。

オンラインでの開催は、今回が初めての試みでした。

画面越しでしか参加者の反応を確認できないため、ど のぐらい内容が伝わったのか実感しにくい難しさはあ りました。その一方で、参加者からは「動画が沢山あり 楽しく参加できた」「具体的な実践例がとても参考に なった」「遊びの中でどこに注目し、どうすると難易度 が変わるのかよく理解できた」といった感想をいただ くことができました。また「乳児がいるので預け先の心 配をせず参加できた」「(会場までの) 移動時間がなくて よかった」「外出ができないので、オンラインでなけれ ば参加できなかった」など、オンラインならではの良さ も感じました。今後も、保護者の方々のニーズにお応え できるような内容を考えていきたいと思います。

(作業療法科 北川 伸尚)





2021年度の方針 療育を見つめ直し組織力の強化、経営の安定化を図る

- ↑ 感染対策を行いつつ、各事業の増収計画を見直し、収入に繋げる
- 2 接遇アッププロジェクト推進委員会作成の「接遇アップハンドブック」を使用しての接遇強化に努める

- 感染対策を行う中で、事業の見直しを行う 特に入所事業は日中支援の在り方、在宅は島田療育センターでなくては出来ない事業の見直し。
- 4 変化する社会・医療・福祉情勢に組織で対応できる人材育成を行う
- 5 設計業者の選定、基本設計の構築を通して東京都、国への補助金申請準備を行う

2021年度

主依行事予定。前学版观

4月 デイケアセンター: 入所式 新職員オリエンテーション 第60回創立記念式

5月 6病棟大遠足1班

6月 3病棟大遠足(西棟) センター防災訓練 島田療育センター集談会

7月 6病棟大遠足(1班)

8月 成人を祝う会

9月 わいわい祭り

10月 1病棟大遠足1班

2病棟大遠足1班

3病棟大遠足(東棟)

5病棟大遠足1班

6病棟大遠足2班

7病棟大遠足(西棟)

合同防災訓練

11月 還暦・古稀のお祝い

1病棟大遠足2班

2病棟大遠足2班

5病棟大遠足2班

7病棟大遠足(東棟)

島田療育センター集談会

12月 クリスマス会 (入所・通所)

1月 デイケアセンター成人・新年を祝う会

3月 デイケアセンター卒園式

その他イベント予定

各種音楽コンサート、多摩市障がい者美術作品展、各種 講演会 (セブンクローバー) …など

東京都立多摩桜の丘学園在籍数(4月1日現在)

	本校	分教室	総数
小学部	0 名	1 名	
中学部	0 名	2 名	8 名
高等部	1名	4 名	

おしらせ コーナー

第60回創立記念式

2021年4月30日(金)に創立記念式が行われます。当センターは、今年で創立60年を迎えます。

募集中のグループ指導/支援者向けサービス

- ・小学生放課後活動S-フレンズ
- ・ペアレントトレーニング
- ・ティーチャートレーニング

詳細はホームページをご参照ください。



ヤギがやってきました

病棟・外来問わず大人気のヤギさんたちがまたやってきました。夏に向けて伸びてくる草をもりもり食べてもらう予定です。





昨年5月に島田ブログ『ぽつけ』で紹介したサクランボが生る木の桜 (支那実桜) が咲きました。3月14日に早くも都内の桜は開花しましたが、島田の染井吉野はまだでなので2週間程度早いようです。さくらんぼが食べ頃を迎えるのはヤギさんたちも来て、裏山が新緑とお花で色とりどりになるGW頃でしょうか?楽しみです♪



社会福祉法人島田療育センター

〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

https://www.shimada-ryoiku.or.jp/tama/







